

# 製品安全データシート

1/5

発行 平成23年 5月13日

制定 平成23年 5月 1日

改訂 平成 年 月 日

## 1. 製品名及び会社情報

製品名 : ES-3261A  
会社名(事業所) : 利昌工業株式会社(尼崎工場)  
住所 : 〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町4丁目2番37号  
担当部門 : 生産本部 技術1部 品質保証課  
電話番号 : (06)6429 5648 FAX番号 : (06)6428 2163  
緊急連絡先 : 上記に同じ  
整理番号 : ES-3261A00G

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性 : なし(現在の所、知見なし)  
人健康有害性 : なし(現在の所、知見なし)  
環境有害性 : なし(現在の所、知見なし)  
(分類できない、区分外、該当しないため記載省略)

### ラベル要素

絵表示又はシンボル : 該当する絵表示なし  
注意喚起語 : 該当しない  
危険有害性情報 : なし(現在の所、知見なし)  
注意書き : **【安全対策】**  
加工時や取扱い時に発生する微粉末に対し、保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。  
取扱い後はよく手を洗うこと。  
**【救急処置】**  
火災の場合には適切な消火方法をとること。  
吸入した場合 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、清浄な水でうがいをして除去すること。  
眼に入った場合 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、清浄な水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。  
皮膚に付着した場合 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、水と石鹸で洗うこと。  
ばく露又はその懸念がある場合 : 医師の診断、手当てを受けること。  
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。  
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。  
**【保管】**  
直射日光を避け、望ましくは20～25℃、50±10%RHの冷暗所に水平に保管すること。

## 【廃棄】

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国／地域情報： なし（現在の所、知見なし）

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
 化学名又は一般名 : ガラス布基材エポキシ樹脂積層板  
 J I Sグレード：—    A N S Iグレード：—

## 含有成分

成分	含有率(WT%)	官報公示整理番号		C A S No.
		化審法	安衛法	
a エポキシ樹脂 (導電性フィラー含む)	20～40	該当なし (—)	該当なし	該当なし (—)
b ガラスクロス	60～80	該当なし	該当なし	65997-17-3
計	100	—	—	—

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、清浄な水でうがいをして除去すること。  
 気分が悪い時は、医師の手当、診断を受けること。

皮膚に付着した場合 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、水と石鹼で洗うこと。  
 気分が悪い時は、医師の手当、診断を受けること。  
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する前に洗濯すること。

目に入った場合 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクト  
 レンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、清浄な水でうがいをし、医師の手当、診断を  
 受けること。  
 口をすすぐこと。

予想される急性症状及び  
 遅発性症状 : なし（現在の所、知見なし）  
 応急措置をする者の保護 : なし（現在の所、知見なし）

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 二酸化炭素、粉末消火剤、散水、泡消火剤  
 使ってはならない消火剤 : 棒状注水  
 特有の危険有害性 : なし（現在の所、知見なし）  
 特有の消火方法 : なし（現在の所、知見なし）  
 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
 保護具及び緊急時措置 : なし（現在の所、知見なし）  
 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。  
 回収、中和 : 加工時や取扱い時に発生する微粉末は、集塵機で回収する。

封じ込め及び浄化の方法	: なし (現在の所、知見なし)
・機材	なし (現在の所、知見なし)
二次災害の防止策	: なし (現在の所、知見なし)

## 7. 取扱い上及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策	: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気	: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱い注意事項	: 微粉末を吸入又は飲み込まないこと。 微粉末を眼に入れないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
接触回避	: なし (現在の所、知見なし)

### 保管

技術的対策	: 高温多湿は避けること。
保管条件	: 望ましくは20～25℃、50±10%RHの冷暗所に水平に保管すること。
混触危険物質	: なし (現在の所、知見なし)
容器包装材料	: 吸湿しないものが望ましい。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	: 未設定
許容濃度 (ばく露限界値、 生物学的ばく露指標)	: 未設定
設備対策	: 加工時や取扱い時に発生する微粉末に対し、局所排気、集塵、全体換気を行うこと。
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスク、簡易防塵マスクを着用すること。
手の保護具	: 適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	: 適切な眼の保護眼鏡 (普通眼鏡型、ゴーグル型) を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 一般作業着を着用する。
衛生対策	: 取扱い後はよく手を洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	: シート状成型体 (固体) 黒色
臭い	: 特になし
pH	: 該当しない
融点・凝固点	: 該当しない
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 該当しない
引火点	: 該当しない
爆発範囲	: 該当しない
蒸気圧	: 該当しない
蒸気密度 (空気=1)	: 該当しない
比重 (密度)	: 1.6～2.0
溶解度	: 殆ど溶解しない
オクタノール/水分係数	: なし (現在の所、知見なし)
自然発火温度	: 500～600℃ (推定)

分解温度	: なし (現在の所、知見なし)
臭いのしきい (閾) 値	: なし (現在の所、知見なし)
蒸発速度 (酢酸ブチル=1)	: なし (現在の所、知見なし)
燃焼性 (固体、ガス)	: 可燃性
粘度	: 該当しない

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 常温で化学的に安定である。
危険有害反応可能性	: なし (現在の所、知見なし)
避けるべき条件	: なし (現在の所、知見なし)
混触危険物質	: なし (現在の所、知見なし)
危険有害な分解生成物	: なし (現在の所、知見なし)

## 11. 有害性情報

急性毒性	: なし (現在の所、知見なし)
皮膚腐食性・刺激性	: なし (現在の所、知見なし)
眼に対する重篤な損傷・ 眼刺激性	: なし (現在の所、知見なし)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: なし (現在の所、知見なし)
生殖細胞変異原性	: なし (現在の所、知見なし)
発ガン性	: なし (現在の所、知見なし)
生殖毒性	: なし (現在の所、知見なし)
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	: なし (現在の所、知見なし)
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	: なし (現在の所、知見なし)
吸引性呼吸器有害性	: なし (現在の所、知見なし)

## 12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	: なし (現在の所、知見なし)
水生環境慢性有害性	: なし (現在の所、知見なし)

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が その処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	: 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

## 14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物
国内規制	
陸上規制情報	非危険物
海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物
特別の安全対策	該当しない

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	:	該当しない
労働基準法	:	該当しない
毒劇物取締法	:	該当しない
消防法	:	該当しない
船舶安全法	:	該当しない
航空法	:	該当しない

---

## 16. その他

引用文献 : なし

---

記載内容の取扱い : 記載内容は現時点で入手し得る資料、情報に基づいて作成しておりますが、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。  
又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、御使用下さい。

---